

「はと麦味噌」拡大計画！ ～人が繋がるまちづくりへ～



令和3年1月23日

新山地区自治会 はと麦味噌の会

はと麦味噌復活奮闘記

- 昭和年代、先人により作られていたはと麦味噌
- 平成 2 8 年 復活に向けて始動
- 平成 2 9 年 試行錯誤の末、はと麦味噌復活
※米麴、はと麦約 3 割、大豆、粗塩のみの手作り、
無添加、美肌効果抜群のおいしい味噌が完成
- 現在、新山自治会、鉄道記念館、JA（矢掛）
「きらり」等で好評販売中！

今後の展望

- 1) 販路の拡大
- 2) 6次産業化（加工品の生産販売）
- 3) 味噌を核としたまちづくりへの取り組み
- 4) 若い世代へ繋ぐ



龍谷高校との連携による効果

- 情報網を使った強力な発信力
- 豊かな感性と行動力での商品開発
- 外部からの視点での気づき

※ 様々な連携がはと麦味噌を核とした新たなまちづくりに繋がる！

今、私たちの地域では・・・

■ 人口・世帯数 1,522人・725世帯

■ 高齢化率 42.8%

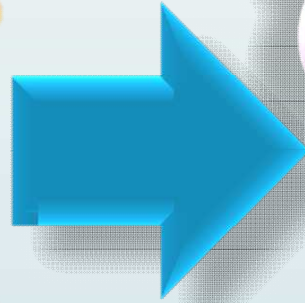
■ 課題

- 1) 少子化に伴う保育所、小学校の統合問題等過疎化への動き
- 2) 人間関係・コミュニティの希薄化
- 3) 一人暮らし高齢者等の増加

※ 子供たちの未来のために持続可能なまちづくり

味噌づくりから一歩前進！

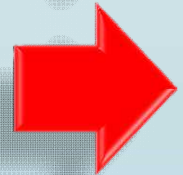
誰かが
やるで
しょ！



私たちが
やらなくて
誰が..



まちづくりへの意識改革！



地域活性化のために・・・

「庄屋屋敷とくら」の運営

現在休止しているとくら屋敷

古民家を生かした
みんなのたまり場に！



かふえや民泊、イベントの開催など
まずはできるところから・・・

一歩前進するにあたって

- 誰もが気楽に集まり楽しく元気になれる場
- はと麦味噌を味わえるお得感ある場
- 高齢者の健康と生きがい、支え合いの場
- 自分たちも楽しめる場

※そんな笑顔溢れる居場所を作りたい！

連携から新たな地域づくりが見えてくる

はと麦を手にハイ！チーズ



龍谷高校の皆さん、
まちづくりの先輩の
方々、おばちゃんた
ち、がんばるから応
援してくださいね！

おわり